

仕 様 書

1. 件名：大阪健康長寿医科学センターにおける理化学機器等移設業務委託

2. 概要

本業務は、大阪公立大学（以下「甲」という）医学部学舎 神経疾患制御学・病因診断科学および研究室に設置している各種試験研究機器、検査測定機器、その他物品を新棟へ移設作業を行うものである。受注者（以下「乙」という）は、対象建物に収納されている物品を確認のうえ、移設計画の作成を実施し、各理化学機器、特殊装置の性能確認、物品の搬出搬入及び再設置等を行い教育研究環境の中断期間が最短となるよう円滑に教育研究環境の再構築を行うことを目的とするものである。

3. 移設元及び移設先

移設元：大阪公立大学 医学部学舎 18 階・17 階 神経疾患制御学・病因診断科学および研究室
住所 大阪府大阪市阿倍野区旭町 1 丁目 4 番 3 号

移設先：大阪健康長寿医科学センター 研究棟
住所 大阪市住之江区東加賀屋 1 丁目 2 番 22 号

4. 履行期限：令和 9 年 2 月 24 日（水）から令和 9 年 3 月 31 日（水）までの当院が指定した期間

5. 移設物品

移設物品は、原則として別添「別紙 1_移設物品一覧表」に掲げる物品とするが、その他甲の担当者が指示する軽微な物品（書籍類・PC・モニター類等）を含むものとする。ただし、移設にあたり「別紙 1_移設物品一覧表」と現品が一致しないとき、又は予期することができない状態が発見されたときは、乙は甲の担当者に速やかに連絡しその指示を受けるものとする。

また、「別紙 1_移設物品一覧表」については、事前に当院と協議の上、現品を確認すること。

6. 業務内容

(1) 業務体制の整備及び管理業務

- ① 乙は、本業務を行う期間中、理化学機器・装置に精通した担当者を配置し、本業務に関連した甲からの相談に対応できる体制を整えること。
- ② 乙は、各担当教員に対し移設先の配置について聴取等を行い、関連する各担当者と協議のうえ、予め作成済の移設業務計画書を精査し、甲の承認を得ること。
- ③ 移設業務計画書は、作業日程表及び作業時間予定表、搬出入ルート、作業内容説明書、養生計画書、揚重計画書、作業体制表、梱包要領書および担当者一覧表、作業施工計画書、安全衛生に関する書類等を含むものとし、甲の担当者が指定する日までに甲に提出すること。乙

は、業務期間中連絡がとれる体制を有すること。連絡手段の確保に要する費用は本調達に含むものとする。

(2) 移設前準備作業

「別紙 1_移設物品一覧表」に記載の物品及び図書、資料、文書、試験研究用器材等に対して漏れなくすべて行き先ラベルを貼付するため、乙は必要枚数を甲へ提供すること。また、その記入方法等は事前に乙と協議し、甲が貼付するものとする。

- ① 乙は、段ボール箱（ダブル仕様の大きさの異なるものを数種類）、行き先ラベル（廃棄ラベル含む）、クラフトテープ、養生テープ、気泡緩衝材（対象梱包物の特性に応じ、帯電防止仕様や導電仕様も準備すること）等のほか、対象梱包物の特性に応じた梱包資材を甲の指定する期日までに甲が指定した資材置き場に常時必要数量を確保しておくものとする。
- ② 業務にあたっては廊下・階段・柱・壁及び外部等建物工作物に破損、汚損を与えないよう十分配慮し以下のとおり養生すること。
 - ・搬入経路となりうる場所に関しては、くまなく青ベニヤ等で養生すること。
 - ・柱・壁面に関しては、プラダン等を用意し養生をすること。また、ウォールキーパー等を用意し、養生材の転倒防止策を施すこと。
 - ・階段・踊り場に関しては、上記床・廊下・壁面にならい養生を施すこと。
 - ・これらの養生に必要な資材の確保に要する費用は本調達に含むものとする。
- ③ 建屋や建物に付随するもの、路盤、外灯等を誤って破損、汚損した場合は、速やかに原状回復すること。
- ④ 別紙 1_移設物品一覧表 No. 20 MilliQ 7000 の移設準備として、事前に浄水から純水へ処理する装置を調達すること。
 - ・メルク社 純水製造装置 Elix Essential3 ZLXE0030JP に相当する装置であること。
 - ・同等品の調達は可（但し、同等以上の性能を有するものに限る）であるが、必ず事前に甲の承認を得ること。

(3) 物品移設業務

搬出搬入ともに「別紙 2_ランク別作業内容」に記載のランク別の取り扱いに従って、作業を実施すること。

- ① 搬出方法
 - ・各部屋には、移設物品及び残置物品が混在しているので、宛先ラベル、各担当教員の指示によりの確かつ漏れなく搬出するものとする。
 - ・壁、床に耐震固定が施されている機器については、取り外し搬出すること。
- ② 搬入方法
 - ・行き先ラベルに基づきの確に搬入し、甲の各担当教員の指示により設置するものとする。
 - ・必要に応じて、機器等の水平出し、アンカー固定、耐震固定を施すこと。
- ③ 搬出に際して解体した什器等の部材（柱・棚板・ビス等）は本体と同じ整理番号を記載した行き先ラベルを貼り、本体と同じ場所に搬入し、組立作業がスムーズに行えるようにすること。

- ④ 開梱資材は甲の指示する場所に集め、甲の指定する日までに廃棄すること。
- ⑤ その他本移設作業において付随する業務を行うこと。

7. 作業日・作業時間

- (1) 本業務の作業時間は、原則として 9 時から 17 時までを基準とし、委託者や各施設に影響のない時間帯に行うよう、調整すること。
- (2) 上記(1)について、特別な事情がある場合はこの限りではなく、その場合は事前に委託者と協議の上、行うものとする。

8. 移設物品の取り扱い

移設物品の取り扱いは以下のとおりとする。

- (1) ランク別の作業内容は別紙_2 に記載のとおりとし、それぞれの移設物品の特性、規格、用途等に応じ、最も適した方法で作業を行い、作業中の損傷・破損等の事故がないように十分配慮すること。
- (2) 主に什器等・段ボールとするが、梱包・開梱は甲が行う。フリーザー内の試料等の運搬は次の通り保冷対策を講じ試料等に損傷がないように十分に配慮すること。
 - ① 保冷容器、保冷剤、ドライアイス等を準備し、フリーザー内試料の適正温度状態を確保するよう留意すること。
 - ② フリーザー内の試料の梱包・開梱は、甲にて行い、運搬は乙が行うこと。
 - ③ 運搬中の試料等は必要に応じ温度をモニタリングすること。
 - ④ 試薬及びサンプル用の保冷容器（発砲スチロール箱等）とドライアイスを必要分用意すること。
 - ⑤ 別途、各担当教員から指示がある場合はそれに従うこと。
- (3) 電気・給水管・排水管・排気ダクト等が接続されている特殊物品等の取外し工事は次の通りとする。

ただし、必要により甲と協議のうえ甲の了承のもと変更できるものとする。

- ① 付帯設備の切断、撤去工事に先立ち、停電・断水・機器の使用不能等施設の業務に支障をきたすと思われる作業については、甲の担当者と作業の手順、方法、日程等を十分に打ち合わせのうえ作業計画を立てること。
- ② 電気設備工事は、移設機器から近傍の開閉器の二次側からケーブルを切断後、ケーブルを引き抜くこと。
- ③ ケーブル以外の配線の場合は、移設機器の端子から切断すること。なお、撤去後の既存配線の末端は絶縁テープ処理とすること。
- ④ 三相モーターを使用している機器については、切断前に正相逆相を確認して設置し、運転時のトラブルが無いようにすること。
- ⑤ 給排水切断、撤去作業は、機器・実験台・流し台の接続管部分から切断すること。使用するプラグ類は処理する配管材に留意し、異種金属の接触を防止できる物を使用すること。なお、

撤去後の既存配管の端末はプラグ止めとすること。

- ⑥ 排気ダクトの切断工事は、機器から一番近傍のフランジから切断する。
 - ⑦ 上記以外の配管等については、甲と協議し、その指示に従うこと。
- (4) 電気・給水管・排水管・排気ダクト等の接続が必要な機器への付帯設備の接続工事は、次の通りとする。ただし、必要により甲と協議のうえ甲の了承のもと変更できるものとする。
- ① 機器等の設置に伴う実験室内の断配線、断配管（二次側以降の断配線、断配管等の接続）を行う。配線、配管等の取り外し、取り付けのほか試運転や調整を要する機器については、取り付け後、調整、性能確認まで行うこと。
 - ② 電気設備工事は機器から室内の配電盤までの接続配線工事を行う。なお、必要に応じてブレーカー、スイッチボックス、絶縁テープ処理してあるケーブル等を用い設備施工法令に基づく処置を行うこと。事前に現場で甲と協議して行うこと。
 - ③ 給水管は機器・実験台・流し台設置場所近傍（部屋内）に施工された給水バルブから配管することとし水圧検査をすること。
 - ④ 配管接続後、露出するねじ部分については、必要な耐蝕処理を施すこととし使用する配管材の切断加工後、適切な脱脂処理を行うこと。
 - ⑤ 給水管・排水管は機器・実験台・流し台は近傍約 1.5m より配管すること。
 - ⑥ 排気設備工事は機器から室内あるいは天井裏のダクトフランジまでのダクト配管をする。詳細は次の通りとする。
 - ・ダクトの材質は、機器の性質により硬質塩化ビニルパイプ、スパイラルダクト、ステンレスダクト等を使用する。
 - ・必要に応じて排気ファン、活性炭チャンバー等の接続を行う。
 - ・移設先物品配置箇所から接続する排気ダクト管位置まで接続すること。
 - ・事前に現場で甲と協議を行い、安全衛生法に従いファン及びダクト経路の選定を実施し作業に取り掛かること。
- (5) 図書、資料、文書、試験研究用器材等の取り扱いは以下のとおりとする。
各部屋の図書、資料、書類等は、甲の各担当教員が梱包、開梱及び配架を行い、乙が輸送する。
- (6) OA 機器等の取り扱いは以下のとおりとする。
OA 機器（パソコン、ファクシミリ、複写機等）及びその周辺機器の断線、結線は各担当教員が行い（レンタル、リース機器を含む）、梱包、運搬、開梱は乙が行うこと。
データ通信用パソコン、UPS、サーバー等のデータバックアップ等の処置が必要な場合は各担当教員が行うものとする。

9. 報告

- (1) 乙は、当日の作業に従事する人員、車輛数、作業順序、移設業務計画書からの変更事項の有無等について、開始前に甲に報告するものとする。
- (2) 乙は、作業当日の作業実施状況と終了時の報告を甲に行うものとする。
- (3) 乙は、作業の内容、物品等に不測の事態及び事故が発生した場合は、速やかにその内容等を甲に

報告し、指示を受け、解決を図り、その経過を報告するものとする。

10. 代金の支払い

代金は、作業完了確認後、完了月末締めで代金の請求書を公立大学法人大阪 阿倍野キャンパス事務局 財務課に送付するものとし、請求書を受理した日の翌月末日までに1回で支払うものとする。

11. 安全確保の義務

- (1) みだりに通路及び道路等に移設物品及び廃棄物品等を積載し、通行の妨げにならないよう十分に配慮するものとする。
- (2) 各種作業に従事する者に対し、安全教育を行い、安全管理責任者を定め、安全作業の励行に努めること。

12. 事故防止及び補償

- (1) 乙は、作業の実施にあたっては、必要な関係法令を遵守し、第三者のほか来訪者、教職員、学生及びその関係者、その他関係者の安全確保に万全を期すとともに、安全作業に努め、事故の絶無を期さなければならない。
- (2) 万一本作業中に、以下の人身事故、物損事故、搬送物品の破損、遺失等の事故が発生した場合、その損害の補償等については、すべて乙の責任とする。
 - ① 第三者、来訪者、教職員、学生、その他関係者及び乙の従業員の人身事故
 - ② 作業車輛等によるすべての人身事故、物損事故
 - ③ 敷地内の縁石、植栽、建物、構造物とそれに付随する設備に対する事故
 - ④ 移設物品に対する事故
 - ⑤ その他の乙の管理責任に基づく事故

13. 遵守事項その他

- (1) 乙は、移設物品の取扱については特に慎重を期し、破損・汚損等のないように作業員に十分徹底させること。
- (2) 乙の現場責任者及び作業員は、着衣や名札、腕章により部外者との識別ができるようにすること。また、現場責任者は腕章等で作業員と識別できるようにすること。
- (3) 本業務に関係ない場所にみだりに立ち入らないこと。
- (4) 作業従事者に対し立入制限区域、事故、異変等の緊急時の対応、職員等への接遇について十分指導すること。
- (5) 敷地内での喫煙は厳禁とし、防災に特段の留意をすること。
- (6) 乙は、運搬作業中物品の野積み、雨ざらし等の無いようにすること。但し、事故・故障等やむを得ない場合は、甲と協議するものとする。
- (7) 作業中に排出された屑は、その都度片づけるものとし、養生を解いた後にも最後に片づけを行うこと。

(8)その他、本仕様によりがたい細部の事項については、その都度甲と協議のうえ、その指示に従うこと。

移設物品一覧表

物品No.	移設元			移設先			ラン ク	設置箇所	設備条件	グループ	物品名	メ-カ-	型式	台数	寸法(mm)			オプション
	建屋	階数	部屋名	建屋	階数	部屋名									幅 (W)	奥行 (D)	高さ (H)	
1	大阪公立大学 医学部	18	培養室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	細胞培養室	C	卓上	1 0 0 V	CO2インキュベ-ター	CO2インキュベ-ター(含 IncuCyte)	PHC	MCO-170AICUVH	2	650	720	910	
2	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上	1 0 0 V	PCR	リアルタイムPCR 一式	analytikjena	q Tower G	1	910	350	600	
3	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上	1 0 0 V	PHメ-ター	PHメ-ター	堀場製作所	F-71M モノクロ液晶 1 チャンネル	1	No16~19の段ボールに入る サイズ			
4	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	D	卓上	—	あみかご	あみかご	ナビス	1-3451-02	10	No16~19の段ボールに入る サイズ			
5	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	D	卓上	—	あみかご	あみかご	ナビス	1-3451-04	2	No16~19の段ボールに入る サイズ			
6	大阪公立大学 医学部	18	動物実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上	1 0 0 V	アルミブロック恒温槽	サーモアルミパス ⇒アルミブロック恒温槽	SCINICS	ALB-221	1	318	318	130	
7	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上	1 0 0 V	アルミブロック恒温槽	サーモアルミパス ⇒ディープブロック	ナビス	AL-0836	4	108	108	80	
8	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上	1 0 0 V	アルミブロック恒温槽	サーモアルミパス ⇒ディープブロック	ナビス	AL-1136	4	108	108	80	
9	大阪公立大学 医学部	18	培養室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	細胞培養室	C	卓上	1 0 0 V	エレクトロポレーター	エレクトロポレーター	NEPA gene	スーパーエレクトロポレーター NEPA21 Type II	1	320	400	120	
10	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	培養室	C	卓上	1 0 0 V	遠心機	15mチューブ遠心機	不明	不明	1	200	200	180	
11	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験室 分子生物実験室	C	卓上	1 0 0 V	遠心機	ミニ遠心機	不明	不明	8	No16~19の段ボールに入る サイズ			
12	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験室	A	床置き	100V15A	遠心機	遠心機	himac	CS100FNX	1	440	550	950	
13	大阪公立大学 医学部	18	低温室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験室(クロマト チャンパー内)	A	クロマト庫内	1 0 0 V	クロマトグラフィーシステム	AKTA HPLC 一式	サイティバ	AKTA pure25L	1	900	540	630	
14	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上		抗原賦活化装置	抗原賦活化装置	不明	不明	1	400	450	350	
15	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	D	床置き	1 0 0 V	スライドボックス	スライドボックス	ナビス	1-4615-04	300	No16~19の段ボールに入る サイズ			
16	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験室 分子生物実験室	D	-		ダンボール	ダンボール(M)	書類や小備品等を移設するためのダンボール ダンボール本体は仕様書のとおり「受注者」が準備すること		130				
17	大阪公立大学 医学部	17	居室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	1	居室	D	-		ダンボール	ダンボール(M)			80				
18	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験室 分子生物実験室	D	-		ダンボール	ダンボール(S)			200				

別紙1

物品No.	移設元		移設先		ラン ク	設置箇所	設備条件	グループ	物品名	メ-カ-	型式	台数	寸法(mm)			オプション		
	建屋	階数	部屋名	建屋									階数	部屋名	幅 (W)		奥行 (D)	高さ (H)
19	大阪公立大学 医学部	17	居室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	1	居室	D	-		ダンホ-ル	ダンホ-ル(S)		240					
20	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験 室	B	卓上	1 0 0 V 給水・排水（流し台可）	純水製造装置	超純水製造装置	メルク	MilliQ 7000	1	500	440	700	
21	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験 室	C	卓上	1 0 0 V	電子天秤	電子天秤	新光電子	XFR-225W	1	210	320	335	
22	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	C	卓上	1 0 0 V	電子天秤	電子天秤	メトラ-	ME2002 302029108	1	200	319	100	
23	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上		ド-ゼ	ド-ゼ	松浪ガラス	863-14-21-15	50	No16~19の段ボールに入る サイズ			
24	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験 室	D	卓上	1 0 0 V	ハ-ワ-サプライ	ハ-ワ-サプライ (タンパク質電気泳動用電源)	サ-モフィツシャ-	PowerEase 300W Power Supply PS0300	1	No16~19の段ボールに入る サイズ			
25	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上	1 0 0 V	ハ-ワ-サプライ	ハ-ワ-サプライ (ハ-ワ-バック UNIVERSAL)	ハ-イオラツト	1645070JA	2	No16~19の段ボールに入る サイズ			
26	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験 室	C	卓上	1 0 0 V	ヒ-ト/クールブロック	ヒ-ト/クールブロック	ニチリョ-	00-NDB—C	1	110	156	108	
27	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上		ヒ-ペ-ットマン	ヒ-ペ-ットマン	ギ-ルソン	P5000	6	No16~19の段ボールに入る サイズ			
28	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上		ヒ-ペ-ットマン	ヒ-ペ-ットマン	ギ-ルソン	P1000	6	No16~19の段ボールに入る サイズ			
29	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上		ヒ-ペ-ットマン	ヒ-ペ-ットマン	ギ-ルソン	P200	6	No16~19の段ボールに入る サイズ			
30	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上		ヒ-ペ-ットマン	ヒ-ペ-ットマン	ギ-ルソン	P20	6	No16~19の段ボールに入る サイズ			
31	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上		ヒ-ペ-ットマン	ヒ-ペ-ットマン	ギ-ルソン	P10	6	No16~19の段ボールに入る サイズ			
32	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上		ヒ-ペ-ットマン	ヒ-ペ-ットマン	ギ-ルソン	P2	6	No16~19の段ボールに入る サイズ			
33	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	F	床置き	1 0 0 V 1 5 A	フ-リ-ザ-..保冷庫関連	ハ-イオフ-リ-ザ-(-25℃)	日本フ-リ-ザ-	CVF-1376HC	1	560	640	850	
34	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	C	床置き	1 0 0 V	フ-リ-ザ-..保冷庫関連	フ-リ-ザ-付き薬用保冷庫	PHC	MPR-N450FH	1	800	640	1810	
35	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	F	床置き	1 0 0 V	フ-リ-ザ-..保冷庫関連	冷蔵ショ-ケース(4℃)	不明	不明	1	930	640	1840	
36	大阪公立大学 医学部	18	機器室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室 生化学実験 室	F	床置き	1 0 0 V	フ-リ-ザ-..保冷庫関連	冷凍庫(-30℃)	SANYO ⇒PHC	不明	2	830	850	1810	
37	大阪公立大学 医学部	18	機器室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	細胞培養室 分子生物実 験室	F	床置き	1 0 0 V	フ-リ-ザ-..保冷庫関連	超低温フ-リ-ザ-	PHC	MDF-C8V1-PJ	2	550	800	950	

物品No.	移設元			移設先			ラン ク	設置箇所	設備条件	グループ	物品名	メ-カ-	型式	台数	寸法(mm)			オプション
	建屋	階数	部屋名	建屋	階数	部屋名									幅 (W)	奥行 (D)	高さ (H)	
38	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験 室	U	床置き	3Φ200V20A	フリ-ザ-・保冷库関連	超低温フリ-ザ-	日本フリ-ザ-	CLN-52UWHC	1	920	900	1990	
39	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上	1 0 0 V	マグネティックスター-ラ-	マグネティックスター-ラ-	ナビス	3-6545-02	2	No16~19の段ボールに入る サイズ			
40	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上	1 0 0 V	マグネティックスター-ラ-	マグネティックスター-ラ-	アナテック 小池精密機器製作所 (KPI)	M-16GB	2	No16~19の段ボールに入る サイズ			
41	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等 各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上	1 0 0 V	マグネティックスター-ラ-	マグネティックスター-ラ-	ナビス	1-4138-01	1	No16~19の段ボールに入る サイズ			
42	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	染色室	C	卓上	1 0 0 V	ミクロ-ム-式	ミクロ-ム-式	大和光機工業	RX-860	1	1060	550	350	
43	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験 室(クロマト チャンパー 内)	D	卓上	1 0 0 V	ミニディスクローター	ミニディスクローター	アト-	WSC-2900	1	206	260	300	
44	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上	1 0 0 V	ミニディスクローター	ミニディスクローター	バイオクラフト	PA-705	1	No16~19の段ボールに入る サイズ			
45	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	D	卓上	1 0 0 V	ミニディスクローター	ミニディスクローター	バイオクラフト	PA-704	1	No16~19の段ボールに入る サイズ			
46	大阪公立大学 医学部	18	動物実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	細胞培養室	C	床置き	1 0 0 V	遠心機	多本架冷却遠心機	トミ-精工	AX-511	1	530	580	880	スイングローター TS-7C 1個 バケツ 1917525 4個 バケツ 1881032 4個 バケツ 1941417 4個 アダプタ IW9330-050 12個
47	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験 室	C	卓上	100V15A	遠心機	微量遠心機	himac	CT15RE	1	300	530	310	
48	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験 室	C	床置き	100V12A	遠心機	微量高速冷却遠心機(フロア 型)	トミ-精工	MDX-310	1	341	491	823	ラック・インローター CA-300 1 個 ラック AR150-08 1個 ラック AR510-04 1個
49	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	A	卓上	100V	化学発光・蛍光撮影装置	化学発光・蛍光撮影装置	BioRad	chemidoc	1	520	580	560	
50	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	A	卓上	1 0 0 V 2 A	吸光/蛍光/発光マイクロプレー トリター	吸光/蛍光/発光マイクロプレー トリター	モレキュラ-テ-ハイス	SpectraMax iD3	1	520	670	420	
51	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	A	卓上	1 0 0 V 2 A	吸光/蛍光/発光マイクロプレー トリター	吸光/蛍光/発光マイクロプレー トリター	モレキュラ-テ-ハイス	SpectraMax iD3	1	520	670	420	
52	大阪公立大学 医学部	18	培養室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	細胞培養室	C	卓上	1 0 0 V	顕微鏡	Floid顕微鏡	Tharmo	不明	1	470	440	550	
53	大阪公立大学 医学部	18	動物実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	細胞培養室 分子生物実 験室	C	卓上		顕微鏡	実体顕微鏡(各種)各所	不明	不明	3	320	300	500	
54	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	染色室	C	卓上		顕微鏡	正立顕微鏡	カルツアイス	不明	1	200	400	500	
55	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実 験室	C	卓上	1 0 0 V	恒温水槽	サ-マルロホ-ウォーターバス	ナビス	TR-1 α 1-5832-41	2	194	336	310	
56	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験 室	C	床置き		恒温乾燥器	恒温乾燥器	アスワン	FKK-700L	1	510	570	1140	

物品No.	移設元		移設先				ラン ク	設置箇所	設備条件	グループ	物品名	メ-カ-	型式	台数	寸法(mm)			オプション
	建屋	階数	部屋名	建屋	階数	部屋名									幅 (W)	奥行 (D)	高さ (H)	
57	大阪公立大学 医学部	18	動物実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	細胞培養室	C	卓上	100V	恒温水槽	ウォーターバス	不明	不明	1	200	350	300	
58	大阪公立大学 医学部	18	培養室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	細胞培養室	D	床置き		作業台ワゴン	作業台ワゴン	不明	不明	1	600	900	790	
59	大阪公立大学 医学部	18	動物実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	D	床置き		作業台ワゴン	作業台ワゴン	不明	不明	1	600	900	790	
60	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	D	床置き		作業台ワゴン	作業台ワゴン	不明	不明	2	600	900	790	
61	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験室 分子生物実験室	D	卓上	100V	振動攪拌装置	vortex	不明	不明	5	No16~19の段ボールに入るサイズ			
62	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	D	卓上		染色バスケット	染色バスケット	TGK	863-14-21-01	50	No16~19の段ボールに入るサイズ			
63	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	試料調製室	A	床置き	要確認	全自動ELISAシステム 一式	全自動ELISAシステム 一式	ELLA	proteinsimple	1	500	750	1440	
64	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上	100C15A	超音波発生機	超音波発生機	トミ-精工	UD-100	2	380	410	710	
65	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	培養室	C	卓上	100V	超音波発生機	超音波発生機	不明	不明	1	200	200	200	
66	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上	100V	転写装置 (トランスフロットSDセル)	転写装置 (トランスフロットSDセル)	バイオラッド [®]	1703940JA	4	370	240	110	
67	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上	100V	電気泳動装置	ミニセル電気泳動システム	ライフテクロロジ-ス [®]	EI0001	2	No16~19の段ボールに入るサイズ			
68	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験室	C	卓上	100V	電気泳動装置	電気泳動装置	ミュ-ヒット [®]	Mupid-2plus AD110 あいみらんⅡ	2	187	136	57	
69	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	C	卓上	100V	電気泳動装置	電気泳動装置	富士フイルム和光	イージ-セパレータ-	3	100	100	300	
70	大阪公立大学 医学部	18	大実験室等各所含む	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	分子生物実験室	D	卓上	100V	電子レンジ [®] (業務用)	電子レンジ [®] (業務用)	シャ-プ [®]	RE-3300P	2	520	410	310	
71	大阪公立大学 医学部	18	大実験室	大阪健康長寿医科学センター 研究棟	2	生化学実験室	C	卓上	100V	微量分光光度計	微量分光光度計	サ-モフィツシャ-	NanoDrop Lite plus	1	270	220	220	

※仕様書 6.移設物品のとおり、本一覧表については、事前に当院と協議の上、現品を確認すること。

ランク別作業内容

作業区分 ランク	移設物品	作業内容	補償
A	精密機械 メーカー又はメーカー指定業者の確認を必要とする物品	メーカー又はメーカー指定業者による事前点検・動作確認及び性能試験表を作成し、解体作業（ユーティリティの切断も含む）を行う。その後、乙により梱包・輸送を行う。 移設後、メーカーまたはメーカー指定業者による開梱・組立（ユーティリティの接続も含む）・調整を行い、事前点検と同様の事後点検を実施し性能試験表を作成の上、事前点検のデータと照合し、甲の管理者の承認を得ること。 性能試験表は乙が管理し完了後、甲の担当者へ提出すること。	A ランク装置で事前の動作確認ができないもの、サポート終了物品については補償の対象外とする。
B	専門業者による点検作業を必要とする物品	専門業者による事前点検を行い、解体・梱包・輸送を行う。移設後、開梱・組立・事後点検を実施し点検表（任意様式）を提出し甲の承認を得ること。	外傷のないものは補償の対象外とする。
U	乙による点検作業を行う物品	移設前に乙の技術員によるユーティリティの切断・梱包・輸送を行う。移設後、開梱・組立、ユーティリティの接続を実施し、点検・確認を行うこと。	外傷のないものは補償の対象外とする。
C	甲による点検作業を行う物品 (機器類等)	移設前に甲の各担当者による動作確認を行い、解体を行う。乙は梱包・輸送・開梱を行うこと。移設後、甲の各担当者により組立を行い、甲による動作確認を行う。	外傷のないものは補償の対象外とする。
D	一般物品 (什器・段ボール・小型機器類等)	乙は主に什器・家電・段ボール・小型機器類等を移設するが、梱包・開梱は甲が行うこと。什器については別表（物品リスト）に耐震固定の記載があるものについて耐震固定を行うこと。記載のない場合でも、移設先の状況など甲と協議の上実施すること。	外傷のないものは補償の対象外とする。
F	フリーザー他	乙は梱包(必要に応じて)・輸送・開梱、移設後の性能(温度)確認を行うこと。	外傷のないものは補償の対象外とする。

甲：大阪公立大学 乙：移設業者

※移設先にて使用しない物品は、移設後の作業は、行わないものとする。